



2011～2012年度
国際ロータリーのテーマ
こころの中を見つめよう
博愛を広げるために
2011～2012年度
RI会長 カルヤン・ハネルジー

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創 立 : 1980年(昭和55年)1月10日
会 長 : 高須 洋志
事 務 長 : 馬場 将嘉
クラブ広報委員長 : 関谷 俊征
例 会 日 : 毎週木曜日 PM12:30～
例 会 場 : ヒルトン名古屋

事 務 局 : 460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
T E L : 052-211-3803
F A X : 052-211-2623
M A I L : 2760_nagoya@mizuho-rc.jp
U R L : http://www.mizuho-rc.jp/

第1551回例会

2012年5月24日(木) 晴 第41回

～出席奨励月間～

クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

司 会 : 山口哲司会場委員
齊 唱 : 「それでこそロータリー」「四つのテスト」
ゲ ス ト : 松井文一郎さん(入会予定者)

会長挨拶

高須洋志会長

本日はゴム業界のお話を致します。『ヘベアブラジリエンス』というのは天然ゴムの名前です。ビクトリア王朝時代にイギリスの探検家・ウィッカムが南米を探検し、事業化できないかとゴムの原料となる樹液を出す樹木を調べました。最終的にアマゾン川流域でヘベアブラジリエンスを採取し、イギリスに持ち帰りました。当時はまだ現在のよう加工技術はなく、ゴムは主にラテックスとして帆船の帆に強度を与えるなどに使われていました。明治維新の頃、ウィッカムはゴムの取引や栽培を考へ、彼自身がアマゾン川流域での探検に携わり、別の人物が事業化しました。この頃、ヘベアブラジリエンスはアマゾン河口の港町パラから輸出されていた為『パラゴム』と呼ばれていました。その後、栽培に適した地域(東南アジアなど)に移植され、プランテーションを作り、栽培されました。ゴムは石油と並ぶ、戦争時の戦略物質として重要視されました。石油がないと車が動かないように、ゴムがないとタイヤが作れず、物資や人員を運べなくなるためです。天然ゴムの産地は限られるため、最も困ったのは寒冷地の旧ソ連です。そして軍事的な必要性から、石油の合成物である合成ゴムが作られるようになりました。軍事は国を賭けた争いなので、技術革新が進むという側面があります。



現在、ゴムが最も多く使われているのは自動車関連です。トヨタは自動車を850万台生産する場合、国内生産300万台を目指していますが、現在は7割近く、またホンダでは75%くらいが海外生産です。その為、自動車部品業界では海外進出するか、少なくとも国内生産の中で独自の戦略を立てるかの選択が迫られています。価格の面でも各国で作られた海外生産品との競争があり、同じような価格で提供するか、そうでなければ仕事を諦めなければならず、非常に厳しいです。自動車産業は日本を支える主たる産業の一つですが、かつて繊維や家電で起こったような問題が自動車産業にも及んでいます。為替レートが80円近い状態では海外で生産せざるを得ない現状に置かれています。私の会社では鉄道や電力関係の国内ベースの仕事に少しずつシフトし、リニア新幹線の仕事も手掛けることになりました。業種によって様々な事情があると思いますが、日本では『ものづくり』が空洞化する時期が間近に迫っていると認識しなければなりません。

幹事報告

馬場将嘉幹事

・5月31日(木)13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて、次年度予定者会議を行います。

ニコボックス

長瀬憲八郎ニコボックス副委員長

- ・11月開催の地区大会には直前の入院で皆様に大変ご迷惑をおかけしました。また入院後は皆様に御見舞、励ましを賜りました。 **大島 浩嗣さん**
- ・久しぶりに大島君の顔を拝し、感激! **高村 博三さん**
- ・5月20日に娘が無事結婚できました。式は東京で行いましたので、皆様にはご無礼致しました。 **松波 恒彦さん**
- ・5月18日は結婚記念日でした。27日は誕生日です。 **堀 慎治さん**
- ・1ヶ月遅れの誕生日でした。 **稲垣 豊さん**
- ・久しぶりに大島さんのお顔を拝見できました。 **松波 恒彦さん**
- ・①先日は皆様にお世話になりました、ありがとうございました。
②大島さんの元気なお顔を拝見しました。 **田中 隆義さん**
- ・久しぶりに大島さんにお会いしました。ご自愛なさり、頑張ってください。 **関谷 俊征さん**
- ・大島さんの元気なお顔を拝見し、嬉しくなりました。近藤さんから頂いたツタンカーメンのエンドウ豆が実りました。 **吉木 洋二さん**
- ・大島さんのお元気なお姿に嬉しくなりました。 **天野 正明さん**
- ・久々の出席です。休んでばかりで済みません。本日、広瀬さん、イニシエーションスピーチ頑張ってください。 **山口 哲司さん**
- ・広瀬さん、卓話を楽しみにしています。 **鈴木 淑久さん**
広瀬さん、イニシエーションスピーチ楽しんでいます。
- ・卓話を楽しみにしています。 **湯澤 信雄さん**
- ・いい天気です。 **梅村 昌孝さん**
- ・久しぶりです。 **宗宮 信賢さん**
八木沢幹夫さん

大島浩嗣さん挨拶



昨年11月の地区大会直前になって職務を果たせず、皆様には大変ご迷惑をおかけしましたこと、心からお詫び申し上げます。11月14日に水も飲めないような状態になり、翌日病院に行くとそのまま2月20日過ぎまで入院することになりました。3月5日～16日に2回目の入院をし、その後、第二赤十字病院から名古屋市立西部医療センターに転院し、手術に向けた、色々な検査を1ヶ月近く行いました。かなりリスクは高いですが、なんとか手術が可能な状態になったので、来週5月29日に食道ガンの手術を行います。手術の前には是非とも皆様にお会いしたいと思い、本日出席をさせて頂きました。手術が無事成功すれば、7月から今まで通り例会に戻って来ることが出来ますので、その節はまた皆様よろしくお願ひいたします。

会員68名 出席51名 (出席計算人数51名)

出席率 87.9%

5月17日は補填により 93.3%

松井文一郎さんのご紹介

馬場将嘉幹事

SMBCフレンド証券株式会社新瑞橋支店の支店長に赴任された松井文一郎さんです。SMBCフレンド証券とは、転勤で支店長が変わっても瑞穂RCに入会して頂くお約束があります。前任の西沢功晋さんは5月から東京本店営業推進部副部長として転勤になり、後任として松井さんがお越しになりました。まだ審査中ではありますが、瑞穂RCに入会して頂く予定となっています。前の赴任先でもロータリーの経験があります。

松井文一郎さん挨拶

SMBCフレンド証券株式会社新瑞橋支店支店長に赴任しました松井文一郎です。前任地は北海道の帯広支店です。家族はずっと兵庫県尼崎市に住んでいます。証券会社に入社し、今年で21年目になりますが、17年間は関西で営業を行っていました。大阪の守口支店から支店長として帯広に赴任しました。前任の西沢も前任地は帯広支店だったので、前回の引き継ぎも彼と行った縁がございます。帯広から名古屋への転勤は、兵庫の家にも近くなり、とても嬉しく思っています。帯広には2年間行っていました。良くも悪くもすごい所だと思いました。気温が冬は氷点下20℃、夏は30℃と年間差が50℃もあり、非常に面白い体験をさせていただきました。マーケット関係は為替レート・株安等で厳しい状況でございます。微力ではございますが、ご相談などがございましたら、お話し頂けたらと思っています。

卓話

広瀬弘幸さん

新入会員イニシエーションスピーチ



ロータリーには泉憲一さんと鈴木淑久さんのご紹介で入会させて頂きました。本日は学生時代のお話ではなく、会社のことをお話しさせていただきます。

弊社はお菓子の卸売業を営んでいます。会社創業は明治43年(1910年)ですので、創業から102年経っています。主に中部エリアではユニー・サークルKサンクス・ヤマナカなどのスーパーやコンビニに商品を卸しています。物の無い時代には、お菓子は作れば売れたそうです。しかし時代と共に新商品を出しても、なかなかヒット商品が生まれなくなりました。毎年何万という新商品が出ますが、翌年まで残るのは1~2品という状況が続いています。日本全国のお菓子の市場規模は約1兆5000億円です。成熟市場なので毎年売り上げは前年比100~99%で推移しています。そんな中、弊社の昨年度の売上高は672億円を達成しました。一昨年、東京の老舗の卸さんに資本参加し、それを連結すると約900億円となり、業界5位の売り上げになります。昨年3月11日に発生した東日本大震災では、お菓子が被災者の方々に癒やしを与えるものとして再認識され、私共はこれからも誇りを持って販売させて頂きたいと思っています。

お菓子は嗜好品なので、消費者はスーパーやコンビニに目的買いに来るものではありません。お客様の目につき、買って頂いて初めて売り上げが上がるものです。そんな中、スーパーも様々な業務形態を取っています。例えばヤマナカでは『フランテ』のような高級な店や『チャレンジハウス』のように品揃えを減らし、コストを抑えて、安く売る店などがあります。業務形態に合わせ、私共も様々なご提案をさせて頂いています。店舗に来られるお客様の年代や家族形態を分析した上で、売り場のご提案を行います。性別ではどの世代でも女性は男性に比べてお菓子に関心が高く、好んで食べられています。主に若者はコンビニ、高齢者はスーパーでお菓子を

購入します。男性は年齢を重ねると共にお菓子への関心が薄れ、また購入時には1人で食べきる傾向があります。60歳代以上の方の商品キーワードとして『子育て』があります。最近創刊された雑誌『孫の力』の中では、お孫さんと一緒にお菓子を楽しまれるシーンが多く見られます。本日お持ちしたお菓子の中にある『ハッピーキッチンハンバーガー』はご家庭で手軽にお子様と一緒に、お菓子を作って頂ける商品です。また60歳代以上の方は昔から慣れ親しんだ商品に関心・興味を持たれるので『スクール飲料』とのコラボ商品として『スクールゼリー』を作りました。『フチプリン』は元々あった商品ですが、製造メーカーの廃業のために一時販売されなくなりましたが、そのレシピを公開して頂き、別のメーカーに製造を依頼し、先月から弊社のPB商品として発売しています。これが弊社が始まって以来のヒット商品となり、先月単月で1,000万円以上の売り上げを出しました。30~50歳代の方が好まれるお菓子の価格低下傾向はまだ続いています。家でフチ齎をされる方も多いようです。あられやクッキーを好まれる傾向もありますが、あまり食べないという意見も多く、その理由として「買いに行くのが面倒」「お菓子が好きじゃない」「お菓子は食べないが、酒のアテとしては食べる」「食べる時は1人で一気に食べる」といった意見がありました。お酒のアテとして『亀田製菓・柿の種』をお勧めしますが、7月から中国産ピーナッツの値上げのため、価格据え置きで内容量が減りますので、お好きな方は今のうちに買いためて頂くといいと思います。おつまみ用としてPB商品では『濃厚チーズあられ』を作っています。30~50歳代女性の方には、皆でシェアして食べられるものがトレンドで、大袋の『カントリーマアム』などが人気があります。学生やシングル世代では『カフェオレ様』という言葉がキーワードになっています。『カフェオレ様』とはカフェやスイーツを好み、ファッションや美容にこだわる一方、異性には俺様キャラで接する男性のことです。女性的な行動と男性的な性格がブレンドされた新しい男子像が目立っています。学生やシングル世代の女性に人気があるのはチョコレートです。「何人かで分けて食べる」「お菓子を待っていたら、必ず近くにいた友達に分け、一緒に食べる」「お菓子を食べるのは友達と長時間おしゃべりする時」という意見が多いです。学生やシングル世代の男性に人気があるのはポテトチップスです。女性とは対照的に「お菓子はお腹の足しだから1人で食べる」「友達に分けない」という意見が圧倒的に多いです。また最近ではカフェオレ様のようにスイーツを好む男性も増えています。そんな学生やシングル世代には大袋の『キットカット』『明治ベスト3』や『カルビー・ポテトチップス』が好まれています。健康志向が強く、美容・ダイエットに関心が高い若い女性には『おしゃぶり昆布』『カリカリ梅』などが好まれます。

主に新商品は若い世代向けが主流となっていますが、少子高齢化が進む中、ご年配の方に向けた、『量は少なく、値段が少し高くても美味しい商品』を開発することがお菓子メーカーとしての課題となります。日々努力していますので、皆様のお知恵をお貸し頂けたら幸いです。ロータリーに入会して、まだ日が浅く、出席日数も足りませんが、これから出席し、懇親を深め、貢献させて頂きたいと思っています。会員の皆様のご支援を頂き、1日も早くロータリアンになれるよう努力させて頂きます。これからも御指導よろしくお願い致します。ありがとうございました。

例会のご案内

■今週の卓話 5月31日(木)

卓話者：愛知学院大学歯学部
口腔インプラント科教授 村上弘さん
テーマ：なぜインプラントなのか？

■次週の卓話 6月7日(木)

卓話者：(財)GES 国際生態学センター長
横浜国立大学名誉教授 宮脇昭さん
テーマ：明日の豊かな生活を守るいのちの森づくり ~名古屋から世界へ~

■次々週行事 6月14日(木) なごやか例会